

天皇杯 EMPEROR'S CUP BASKETBALL 2022-23

第 98 回天皇杯 全日本バスケットボール選手権大会 大会要項 (抜粋)

2022 年 8 月 18 日現在

1.大会名称	第 98 回天皇杯 全日本バスケットボール選手権大会 ・1 次ラウンド ・2 次ラウンド ・3 次ラウンド ・4 次ラウンド ・クォーターファイナル (準々決勝) ・セミファイナル (準決勝) ・ファイナル (決勝)
2.主催	公益財団法人日本バスケットボール協会
3.共催 (予定)	《1 次～ファイナルラウンド》 共同通信社 《1 次～4 次ラウンド》 北海道新聞社、東奥日報社、デーリー東北新聞社、秋田魁新報社、岩手日報社、 河北新報社、山形新聞社、福島民報社、福島民友新聞社、下野新聞社、茨城新聞社、 上毛新聞社、千葉日報社、埼玉新聞社、東京新聞、神奈川新聞社、山梨日日新聞社、 信濃毎日新聞社、新潟日報社、北日本新聞社、北國新聞社、福井新聞社、静岡新聞社、 岐阜新聞社、中日新聞社、奈良新聞社、京都新聞、神戸新聞社、産経新聞社、山陽新聞社、 中国新聞社、山陰中央新報社、新日本海新聞社、四国新聞社、愛媛新聞社、徳島新聞社、 高知新聞社、西日本新聞社、佐賀新聞社、長崎新聞社、大分合同新聞社、熊本日日新聞社、 宮崎日日新聞社、南日本新聞社、沖縄タイムス社、琉球新報社
4.主管	《1 次ラウンド～ファイナルラウンド》 公益財団法人日本バスケットボール協会 《1 次ラウンド・2 次ラウンド》 開催地都道府県協会 《3 次ラウンド～セミファイナル》 B クラブ・開催地都道府県協会
5.後援 (予定)	※調整中
6.協賛 (予定)	《1 次ラウンド～ファイナル》 株式会社 モルテン 《ファイナル》 ※未定
7.大会方式	トーナメント戦によるノックアウト方式
8.競技規則	大会各ラウンドとも開催時における最新のバスケットボール競技規則で実施する。 ※ 現状においては「2022 バスケットボール競技規則 (Official Basketball Rules2020)」を最新とし、プレーヤーが競技中に身につけるものは、原則として日本バスケットボール協会の「競技規則 第 4 条 4-4 その他の身につけるもの」に準ずる。
9.使用球	モルテン B7G5000 を使用する。

天皇杯 EMPEROR'S CUP BASKETBALL 2022-23

10.出場チーム	<p>男子チーム総数:101 チーム</p> <p>《1 次ラウンド》 47 チーム 都道府県代表 47 チーム <東日本大会> 北海道～山梨の都道府県代表 15 チーム <中日本大会> 長野～和歌山の都道府県代表 15 チーム <西日本大会> 鳥取～沖縄の都道府県代表 17 チーム</p> <p>※1 次ラウンド出場に向けた各都道府県予選は 8 月末までに終了し、都道府県代表チームを決定する。</p> <p>《2 次ラウンド》 23 チーム (1 次 R 突破 7 チーム+B3 リーグ 16 クラブ (※)) ※前シーズンの成績および入替戦等の結果を基に、2022-23 シーズン B3 リーグ参戦クラブ</p> <p>《3 次ラウンド》 40 チーム (2 次ラウンド突破 4 チーム+B1 リーグ 22 クラブ (前年成績 3 位以下)+B2 リーグ 14 クラブ (※)) ※前シーズンの成績および入替戦の結果を基に 2022-23 シーズンの B1、B2 リーグ参戦クラブ</p> <p>《4 次ラウンド》 8 チーム (3 次ラウンド突破 8 チーム)</p> <p>《クォーターファイナル》 4 チーム (4 次ラウンド突破 4 チーム)</p> <p>《セミファイナル》 4 チーム (クォーターファイナル突破 2 チーム+B1 リーグ 2 クラブ (前年成績 1～2 位))</p> <p>《ファイナル》 2 チーム (セミファイナル突破 2 チーム)</p>
11.大会日程	<p>《1 次ラウンド》 2022 年 9 月 17 日 (土)～18 日 (日) ※会場都合により、中日本のみ 18 日 (日)～19 日 (月・祝)で開催</p> <p>《2 次ラウンド》 2022 年 9 月 23 日 (金・祝)～25 日 (日)</p> <p>《3 次ラウンド》 2022 年 10 月 29 日 (土)～31 日 (月)</p> <p>《4 次ラウンド》 2022 年 12 月 7 日 (水)</p> <p>《クォーターファイナル》 2023 年 1 月 4 日 (水)</p> <p>《セミファイナル》 2023 年 2 月 15 日 (水)</p> <p>《ファイナル》 2023 年 3 月 12 日 (日)</p>
12.会場	<p>《1 次ラウンド》 3 会場 <東日本大会> 北海きたえーる (北海道札幌市) <中日本大会> 岸和田市総合体育館 (大阪府岸和田市) ※会場都合により、18 日 (日)～19 日 (月・祝)で開催 <西日本大会> アミノハリュ-ホール (徳島県鳴門市)</p> <p>《2 次ラウンド》 1 会場 スカイホール豊田 (愛知県豊田市)</p> <p>《3 次ラウンド》 4 会場 ① 湿原の風アリーナ釧路 (北海道釧路市) ② ホワイトリング (長野県長野市) ③ 津市産業・スポーツセンター サオリーナ (三重県津市) ④ 早水公園体育文化センター (宮崎県都城市)</p>

天皇杯 EMPEROR'S CUP BASKETBALL 2022-23

	<p>《4次ラウンド》 4会場 4次ラウンド進出 B1 上位クラブのホームエリア内アリーナ</p> <p>《クォーターファイナル》 2会場 Bクラブ上位クラブホームエリア内アリーナ</p> <p>《セミファイナル》 2会場 2021-22シーズン B1 (1~2位) クラブのホームエリア内アリーナ</p> <p>《ファイナル》 1会場 有明コロシアム (東京都江東区)</p>
13.参加資格	<ol style="list-style-type: none"> 1 2022年度において(公財)日本バスケットボール協会に加盟登録されたチームであること。 2 2022年度において(公財)日本バスケットボール協会に選手登録された選手であること。 3 帰化選手(満16歳となった後に国籍法に基づく帰化によって日本国籍を取得した選手をいう。)および外国籍選手(基本規程による)の大会登録人数および出場については、チーム編成の項で定める。 4 選手、チームスタッフは大会4日前~大会当日~大会期間中において、以下に該当しないこと。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 37.5℃以上の発熱がある 2) 咳(せき)、のどの痛み、などの風邪症状がある 3) だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がある 4) 臭覚や味覚の異常がある 5) 体が重く感じる、疲れやすい等がある 6) 新型コロナウイルス感染症陽性と判定された者との濃厚接触がある 7) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる 8) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある。 <p>※上記に該当した際は、主催者にて大会参加資格を取り消す場合がある。</p>
14.チーム編成	<ol style="list-style-type: none"> 1 参加チームは、その時点におけるベストメンバーをもって公式試合に臨まなければならない。 2 チーム編成はスタッフ9名、選手16名の計25名以内とする。 3 ベンチで指揮を執るヘッドコーチはJBA公認D級コーチ以上、ファーストアシスタントコーチはJBA公認E級コーチ以上であること。但し、Bリーグ・B3リーグに所属するチームにおいては、以下の通りとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・B1リーグ所属チーム:HCはJBA公認S級コーチ、ACはJBA公認B級コーチ以上 ・B2リーグ所属チーム:HCはJBA公認A級コーチ以上、ACはJBA公認B級コーチ以上 ・B3リーグ所属チーム:HCはJBA公認B級コーチ以上、ACはJBA公認C級コーチ以上 4 選手は、大会申込み期限に当該チームに競技者登録されていること。なお、各ラウンドで選手登録するチームが変わることは可能。 5 Bリーグ・B3リーグにおける「特別指定選手」は、「特別指定」先のチームにおいて参加可能であるが、同一ラウンド内でのエントリーは大会申込み時に選択したチームのみとする。 6 外国籍選手(基本規程による)および帰化選手の出場は下記の通りとする。 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 各ラウンドで選手登録および試合エントリーができる外国籍選手数は、1チーム合計3名までとし、別にBリーグ・B3リーグが定めるアジア特別枠選手または帰化選手(満16歳となった後に国籍法に基づく帰化によって日本国籍を取得した選手をいう。以下同じ。)を、外国籍選手とは別に1名まで選手登録できる。 ▪ 試合中同時にコート上でプレーできる外国籍選手数は、試合を通して1チーム合計2名までとする。帰化選手もしくはBリーグ・B3リーグが定めるアジア特別枠選手は、試合を通してコート上でプレーできる人数は1名までとし、常時、外国籍選手最大2名と同時にプレーすることができる。 ▪ 延長時限においても前項と同様に取り扱う。

天皇杯

EMPEROR'S CUP
BASKETBALL 2022-23

15. その他	<ul style="list-style-type: none">(1) 本大会への出場権を得たチーム・選手は、本大会が定める「COVID-19 対策ガイドライン」の各種事項について遵守するものとし、虚偽等は一切あってはならない。(2) チームの新型コロナウイルス感染対策責任者は、大会当日に健康チェックシート（エントリーしているチームスタッフおよび選手分）をチーム受付で提出し、会場への入場許可をもらうこと。（検温結果および健康状態によっては入場をお断りする場合がある） また、大会開始日 4 日前～大会期間中にチーム内で「14.参加資格」の事項を含み、陽性者・濃厚接触者・体調不良者が発生した場合は、速やかに大会実施委員会へ連絡すること。（その際、その者の発症日または承認日から 48 時間を遡ってチームの活動状況（活動へ参加したメンバー情報を含める）と 2 週間分の本人の行動記録を把握しておくこと）(3) 「14.参加資格」の事項を含め、新型コロナウイルス感染症と疑われる体調不良者が発生した際は、試合中であつたとしても出場資格を取り消す場合がある。(4) 出場する試合の 4 日前以降において、新型コロナウイルス感染症と疑われる体調不良者が発生した場合は、その者の来場と試合への出場を不可とする。加えて当該チームの感染対策責任者は、前述の体調不良者との濃厚接触者を確認し、大会実施委員会と協議のうえ、非接触者と断定できる選手が 7 名以上（競技規則に則る）揃わない場合は不戦敗とする。また、体調不良者が発生した後で、保健所等の判断を仰ぐにあたり、その後の大会運営等に大きな支障をきたす場合は本大会を中止する場合がある。(5) 政府や都道府県から新型コロナウイルス感染症に関する新たな措置（緊急事態宣言や自粛要請等）が発出された場合は本大会を中止する場合がある。また不可抗力により、出場チームから辞退が発生した際は、大会参加チーム数の 10%以上（本大会は 10 チーム以上）に至った場合のみ、大会主催者にて大会中止を検討し、中止可否を決定後、速やかに参加チームに通知する。(6) 提出書類に記載されたデータ（画像データ含む）は、主催者が大会運営のため大会プログラムや大会公式サイトなどに使用するほか、大会報道を目的として報道機関に提供することがある。その他、個人情報および肖像権の取り扱いについては別途定める。
---------	--

以上